



【県優秀賞を受賞した福原さんの作品】



【受賞した福原さん(中央右)と上運天さん(中央左)】

**2/6** 明るい選挙啓発ポスター表彰式  
 県内の小中高生を対象に開催された「明るい選挙啓発ポスターコンクール」の市内受賞者の表彰式が、市役所で行われました。  
 応募のあった597作品の中から51作品が入選し、そのうち沖縄県優秀賞に福原敬さん(前原高校1年)、沖縄県佳作に外間喬琳さん(城前小2年)、上運天朝日さん(石川中3年)、玉城龍一さん(員志川商業高校3年)、伊礼美空さん(前原高校1年)が選ばれました。

**2/2** 受賞おめでとうございます  
 2月2日(土)に開催された第14回うるま市生涯学習フェスティバル「ゆらてく祭り」開会式において、青少年特別賞、教育委員会表彰、社会教育優良団体・功労者表彰ならびに伊波メッソー織技能認定の授与式が行われました。



◆「うるま市教育委員会表彰」(個人)  
 栄門中光(前教育長、亀浜皇子教諭)、儀間芳奈(教諭、小濱智美(教諭)、當山吉輝(教諭)、吉村瑞恵(天願小5年)、又吉夢奈(田場小6年)、川端流玖(あげな小6年)、石川帆月(城前小6年)、糸満彩乃(あげな中3年)、伊藤明良(員志川東中3年)、安村直生喜(員志川東中3年)、吉門美音(石川中2年)、金城希愛(石川中3年)、山城里帆(石川中3年)、石川未希(石川中3年)、宮里萌花

◆「伊波メッソー織技能認定」(技能保持者)  
 大重泰江、山城初美、比嘉悦子、伊波由美子

◆「伊波メッソー織技能認定」(技能保持団体)  
 伊波メッソー織保存会

◆「市社会教育表彰」(功労者)  
 福原靖男(市自治公民館連絡協議会、宮里健幸(市自治公民館連絡協議会、豊永栄子(市自治公民館連絡協議会)、三浦律子(市女性連合会、比嘉喜代子(市女性連合会、山根静香(市スポーツ少年団)、福原兼永(市文化協会)、兼島順子(市文化協会)

◆「市社会教育表彰」(優良団体)  
 田場区伝統芸能保存会、子ども獅子舞、うるま市文化協会、笹部



地域イベントが作り出す地域の魅力、つながり、活性化などが審査される「第4回笑顔あふれる地域イベントアワード(主催:子ども文化地域コーディネーター協会)」において、地域の子ども達を中心となり、世界遺産・勝連城跡の巨大な絵と光で彩るイベントを企画した「勝連城復活プロジェクト実行委員会」の取り組みが全国87自治体、120作品の中から見事、日本となる最優秀賞を受賞しました。  
 同実行委員会の牧門司南風原自治会長は、「地域のために何ができるか、を目的にやってきた。興味を持ってもらえるように今後も考えていきたい」と目標を述べました。  
 島袋市長は「市では現在、勝連城跡周辺の公園整備を着々と進めているところであり、今回の日本にあやかり、素晴らしい城跡公園になるよう整備していきたい」と述べ、受賞を喜びました。

**2/7** 『勝連城復活プロジェクト』地域イベントアワードで最優秀賞  
 あなたも抱ける！平安座島サンクワチャーに新たな神輿



【新たに製作された神輿】

平安座島で旧暦の3月3日から3日間行われる島最大の三月行事、サンクワチャー。今年から地域住民のアイデアを活かし、新たな取り組みとして、観光客用の神輿を作成することにしました。  
 神事用のタマンの本神輿は全長約4mで、例年彩橋中学校の生徒10名ほどが担いでいました。以前から、観光客などが担いでみたいという要望がありましたが、神事用の神輿であるため断ってきた経緯があります。平安座自治会の五嶋真智子会長は「平安座自治会だけにせず、いろいろなアイデアを基に新しい取り組みにもチャレンジしたい。住民が関心を持って平安座島を次世代につないでほしい」と期待を込めました。  
 新調された観光客用の神輿は全長約3mで使用済みの横断幕を再利用し地域住民の手で制作した完全オリジナル。伝統と観光の共存から生まれた新たな試みです。  
 行事2日目となる4月8日に、2匹のタマンが地域を練り歩く。あなたも平安座の伝統行事に参加してみませんか！



【児童集「童話の花束」贈呈した加戸社長(中央)】

**2/7** 未来を担う子ども達のために児童集「童話の花束」贈呈式  
 沖縄石油基地(株)加戸一社長(より、子ども達の健全育成に役立ててほしいと、市内の小学校に通う3年生全児童らと、各学校図書館に、児童集「童話の花束」1,400冊の寄贈がありました。  
 「童話の花束」は、一般および小・中学生を対象に「心のふれあい」をテーマにオリジナルの童話を募集し、優秀な作品をまとめた児童集です。沖縄石油基地(株)からの寄贈は、今回で8回目となります。



【前列左から植田さん、前門さん、諸見里消防長、越来さん】

**3/1** 勇気ある行動に感謝状 消防協力者表彰  
 人命救助に貢献された植田浩一さん、前門進さん、越来勇喜さんへ諸見里消防長から感謝状と記念品が贈呈されました。  
 平成30年11月10日(土)、屋慶名港の船着き場から軽自動車が海へ転落、沈みかけた軽自動車の車内から三人で協力し、男性を救助しました。

**3/1** 勇気ある行動に感謝状 消防協力者表彰  
 1月に行われた中部北支部学童部軟式野球新人大会において、田場スワローズ(田場小)が、54チームの中から初優勝し、島袋市長と嘉手刈教育長に、喜び報告を行いました。  
 優勝した同チームは、7月に行われる高知県で行われる大会へ派遣されます。金城新頼主将は「高知県の大会でも優勝を目指して頑張ります」と力強く決意表明をしています。



【優勝の報告に訪れた田場スワローズのメンバーら】

**2/25** 学童部軟式野球新人大会 田場スワローズ初優勝  
 1月に行われた中部北支部学童部軟式野球新人大会において、田場スワローズ(田場小)が、54チームの中から初優勝し、島袋市長と嘉手刈教育長に、喜び報告を行いました。  
 優勝した同チームは、7月に行われる高知県で行われる大会へ派遣されます。金城新頼主将は「高知県の大会でも優勝を目指して頑張ります」と力強く決意表明をしています。

**2/25** 学童部軟式野球新人大会 田場スワローズ初優勝  
 離島の生活を体験し、自分の島の良さを再認識することでふるさとの誇りを育むことを目的とした「離島体験交流促進事業」に、津堅小学校の前田場愛鈴さんと、又吉旭君(ともに5年)が参加し、その体験発表会が行われました。2人は体験事業を通して自ら考えた、津堅島の将来を見据えた提言を、上間副市長や嘉手刈教育長へ、堂々と発表しました。



【範士十段の認定を受けた徳村氏(右から3番目)】

**3/3** 琉球古武術最高位認定 徳村賢昌氏範士十段に認定  
 古武道徳身流総本部徳身館の徳村賢昌氏が、琉球古武術保存武道協会の最高位にあたる「範士十段」に認定されました。  
 徳村氏はアメリカやヨーロッパなどで古武道を指導し、約4千人以上の弟子を抱えています。  
 平敷屋公民館で行われた範士十段免状授賀式では、徳村氏による型「徳身ワーク」が披露され、77歳とは思えない力強い見事な演舞が披露されました。

**2/17** うるま市を快走!! 第27回おきなわマラソン  
 県総合運動公園を発着点に「第26回おきなわマラソン」が開催され、約1万3千人のランナーがうるま市を駆け抜けました。  
 沿道の熱い声援が、多くのランナーの背中を後押ししました。



【提言発表を行った又吉君(前列 中央左)と、前田場さん(前列 中央右)】

**2/22** 津堅島の将来について提言 前田場愛鈴さん、又吉旭君  
 離島の生活を体験し、自分の島の良さを再認識することでふるさとの誇りを育むことを目的とした「離島体験交流促進事業」に、津堅小学校の前田場愛鈴さんと、又吉旭君(ともに5年)が参加し、その体験発表会が行われました。2人は体験事業を通して自ら考えた、津堅島の将来を見据えた提言を、上間副市長や嘉手刈教育長へ、堂々と発表しました。